

# 元教授の診療録

—退職後のちょっと一言—

著者 石上友彦

臨床歴 40 年の元教授が患者さんとのエピソードを語り、臨床で知りたいデータを示しながら患者さんのためになる、学問を超えた治療法も紹介する。治療者の目線で読んでも、患者さん目線で読んでも、クスッと笑えてためになる一冊。



- **何もしないのがよい治療**  
インプラント歯科医が自分の歯の治療を迫られたとき、「インプラントにはしたくないし、義歯は入れたくないし、歯は削りたくない。何もしないのが第 1 選択肢」
- **インプラントの患者さん**  
裏稼業と思われる患者さんも、「血が止まりにくいことはないですが?」「腹を刺されて止まりにくかった」「…」
- **からくり義歯**  
上顎骨がほとんどない患者さんの場合
- **崩壊した口腔内の治療**  
保険制度の手順通りに治療しては、残せる歯も残せなくなる
- **△の治療**  
患者さんの年齢や歯の状態のリスクを考えると、△の治療もあり



新書判 168 ページ  
定価 1,760 円 (本体 1,600 円 + 税)  
ISBN 978-4-89605-375-3